



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場会社名 日本ハム株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 浩

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 畑 佳秀

TEL 06-6282-3042

四半期報告書提出予定日 平成22年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	483,100	1.7	12,915	47.5	11,358	33.3	6,782	25.5
22年3月期第2四半期	474,973	△11.3	8,756	△56.8	8,520	△25.1	5,405	△16.5

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	31.90	28.75
22年3月期第2四半期	23.69	23.65

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	606,946	273,860	271,861	44.8	1,278.19
22年3月期	604,201	273,962	271,908	45.0	1,278.83

(注) 「株主資本」については、「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	16.00	16.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	980,000	2.8	27,000	8.6	23,000	△4.3	13,000	△17.3	61.14

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 228,445,350株 22年3月期 228,445,350株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 15,752,536株 22年3月期 15,823,532株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 212,639,735株 22年3月期2Q 228,168,586株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 2 四半期連結累計期間】	6
【第 2 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については開催後速やかに T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載する予定です。

・平成 22 年 11 月 11 日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 2 四半期のわが国経済は、一部に明るい兆しはあるものの不透明感の強い状況となりました。企業収益は堅調に回復しているものの、米ドル/円の為替相場が 15 年ぶりの円高水準となり、輸出企業を中心に先行きに対する不透明感が増してきました。設備投資は、企業収益の回復を背景に改善傾向にありますが、未だ設備の過剰感も解消されていないことから穏やかな回復にとどまっております。雇用情勢は、失業率が高止まりするなど厳しい状況ですが、改善の兆しも出てきております。個人消費については、政策や猛暑効果などにより、持ち直しの傾向も見られるものの消費者物価は下落を続けており、デフレ改善にはいたっておりません。

当業界におきましては、原材料価格の下落や食肉相場の回復基調など、一部事業環境は改善傾向にありましたが、業界内での競争は依然厳しい状況が続いており、あわせて消費者の生活防衛意識による節約志向も定着していることから販売単価の下落傾向が続きました。さらには宮崎県で発生した口蹄疫は終息いたしましたが、以前の状態に戻るには、2~3 年かかることが想定されており、当面、影響が残るものと思われまます。

このような中、日本ハムグループは、平成 21 年 4 月よりスタートした「新中期経営計画パートⅢ」のテーマとして掲げた「国内事業の更なる強化とグローバル企業への挑戦」を果たすべく、様々な経営施策を推進してまいりました。

経営方針のひとつである「品質 No. 1 経営の定着と進化」につきましては、企業価値向上を図るべく様々な取り組みを行いました。中元商戦においては、当社独自のインテグレーションを生かした「美ノ国」の積極販売に取り組み、前期より大きく伸長させました。また社会的に関心の高い環境問題への対応として、カーボンフットプリント (CFP) を表示する商品アイテムの拡大に取り組みでまいりました。同じく経営方針である「事業の選択と集中による収益力の向上」につきましては、コア事業の競争力向上を図るために、加工事業の効率化戦略として推進している SCM 改革において、構築したシステムや物流拠点の運用を本格化させるほか、製造・営業拠点の統廃合を進め、早期の効果発現を目指して取り組んでまいりました。その一方で、消費支出の停滞や価格競争が激化するデフレ市場に対応すべく、商品のリニューアルや販促キャンペーンなどに積極的に取り組みました。またもう一つの経営方針である「グローバル経営体制の構築」につきましては、海外展開に向けた生産拠点の整備を強化するとともに、海外販売体制構築に向けた組織体制の見直しや新規市場への調査を進めてまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 1.7%増の 483,100 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 47.5%増の 12,915 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 33.3%増の 11,358 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 25.5%増の 6,782 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、主力商品である「シャウエッセン」、消費者の健康志向に対応した「新鮮生活 ZERO」シリーズや「チキンマイスター」などを対象に販売促進キャンペーンを展開して売上拡大に取り組みました。また、中元商戦においては、ギフトの旗艦ブランドである「美ノ国」を中心に広告宣伝や店頭での販売促進を積極的に行いました。加工食品部門は、肉食回帰の傾向に対応して「中華名菜」群やレトルトカレーなどの常温商品群を伸長させたほか、業務用チャネルにおいては、コンビニエンスストアや外食チェーンに対して製販一体となった積極的な提案営業を推進し、売上げの伸長を図りました。

利益につきましては、原料や資材の単価下落効果や生産性改善などのコスト削減効果がありましたが、低価格化の傾向が継続し、販売単価が前期を下回るなど厳しい状況となり、前期をやや下回りました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 2.3%増の 163,287 百万円、営業利益は対前年同期比 8.2%減の 3,269 百万円となりました。

(食肉事業本部)

国内におきましては、豚肉・鶏肉相場は前期に比べて改善傾向となりました。一方、価格の高い牛肉に対する需要は低迷し、厳しい状況が続きました。海外におきましては、米国の豚肉相場が、生産調整が進んだことなどにより改善してきました。また豪州では、世界経済の停滞等の影響が大きく、牛肉の販売価格の低迷が継続し、厳しい状況が続きました。このような状況下で、日本ハムグループは、グローバルな調達力と日本国内

を網羅する販売会社の営業力を武器に積極的に拡販に取り組み、販売数量を伸長させた結果、売上げは前期を上回りました。

利益につきましては、国内のファーム事業の業績が改善したほか、米国事業及び輸入食肉販売の収益性が回復したことなどにより、前期実績を上回りました。なお口蹄疫につきましては、発生と同時に様々な防疫対策を強化した結果、影響を最小限にとどめることができました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 3.6%増の 318,766 百万円、営業利益は対前年同期比 83.0%増の 8,681 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販店チャネルにおいて営業活動を強化し、拡販を図りましたが、大手寿司チェーンにおいて価格競争が激化したことや、輸出向けの原料販売が減少したことにより、売上げは前期並みにとどまりました。乳製品部門の内、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、コンビニエンスチャネルでの売上げが伸び悩み、厳しい状況となりました。チーズにつきましては、コンビニエンスチャネルへの売上げが減少しましたが、主要チャネルである製パンメーカーや食品メーカーを中心に、高い生産技術を背景に顧客のニーズにきめ細かく対応した営業活動を強力に展開し、売上げを伸長させました。

利益につきましては、水産部門において量販店チャネルの販売数量が伸長したことや利益率の高い製品の拡大による粗利益の伸長、配送費などの経費削減に取り組んだことで利益率が改善しました。また、乳製品部門においては、チーズの売上げが順調に推移したことや原料価格の安定による利益率の改善もあり、前期実績を上回りました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 1.1%減の 64,707 百万円、営業利益は対前年同期比 759.4%増の 825 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 2 四半期末の総資産は、前期末に比べ、受取手形及び売掛金が 2,233 百万円、棚卸資産が 14,433 百万円それぞれ増加したことなどにより前期末比 0.5%増の 606,946 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 7,875 百万円増加したことなどにより、前期末比 0.9%増の 333,086 百万円となりました。なお有利子負債は、前期末から 2,228 百万円減少し 185,357 百万円となりました。

当社株主資本は、その他の利益剰余金の増加などがありましたが、その他の包括損益累計額の減少などにより前期末比微減の 271,861 百万円となったことから、当社株主資本比率は前期末比 0.2 ポイント減の 44.8%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加や受取手形及び売掛金の増加などはありませんでしたが、支払手形及び買掛金の増加や四半期純利益などにより、5,820 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期投資の減少などはありませんでしたが、有価証券及びその他の投資有価証券の取得や固定資産の取得などにより 1,282 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、現金配当や借入債務の返済などにより、4,172 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 2 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 254 百万円減少し 43,264 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

デフレの影響による販売単価の下落や原材料価格の高騰など、当下半期におきましても厳しい状況が続くと予想しており、平成 23 年 3 月期通期の連結業績につきましては、平成 22 年 5 月 14 日の平成 22 年 3 月期決算短信にて公表しました予想数値を、下記のように修正いたします。

【平成23年3月期通期連結業績予想】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予想 (A)	1,000,000	30,000	26,000	14,000
今回発表予想 (B)	980,000	27,000	23,000	13,000
増減額 (B) - (A)	△ 20,000	△ 3,000	△ 3,000	△ 1,000
増減率	△ 2.0%	△ 10.0%	△ 11.5%	△ 7.1%
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	953,616	24,855	24,024	15,721

《参考情報》

平成 23 年 3 月期の個別業績については、上記連結業績予想の修正と同様の理由に加えて株式市況の動向なども勘案し、下記のように予想数値を修正いたします。

【平成23年3月期通期個別業績予想】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	670,000	7,300	14,200	6,800
今回発表予想 (B)	660,000	7,000	14,100	5,700
増減額 (B) - (A)	△ 10,000	△ 300	△ 100	△ 1,100
増減率	△ 1.5%	△ 4.1%	△ 0.7%	△ 16.2%
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	636,541	4,543	15,350	4,900

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報**(1) 重要な子会社の異動の概要**

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。

当第 1 四半期連結累計期間より、当初の満期日までの期間が 3 ヶ月以内の定期預金及び有価証券については、当四半期連結キャッシュ・フロー計算書上、短期投資として表示しました。これに伴い、前第 2 四半期連結累計期間及び前連結会計年度の数値を一部組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	43,264	43,518
定期預金	26,289	59,475
有価証券	27,232	261
受取手形及び売掛金	102,599	100,366
貸倒引当金	△ 604	△ 638
棚卸資産	114,978	100,545
繰延税金	6,550	6,877
その他の流動資産	8,576	8,925
流動資産合計	328,884	319,329
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	222,580	227,081
無形固定資産(償却累計額控除後)	11,500	12,224
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資及び貸付金	2,333	2,352
その他の投資有価証券	15,850	17,274
その他の資産	10,047	10,324
投資及びその他の資産合計	28,230	29,950
長期繰延税金	15,752	15,617
資産合計	606,946	604,201
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	52,528	48,332
一年以内に期限の到来する長期債務	54,797	42,483
支払手形及び買掛金	91,999	84,124
未払法人税等	4,054	6,657
繰延税金	411	1,094
未払費用	18,569	17,311
その他の流動負債	13,232	13,459
流動負債合計	235,590	213,460
退職金及び年金債務	15,507	16,128
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	78,032	96,770
長期繰延税金	2,476	2,465
その他の固定負債	1,481	1,416
負債合計	333,086	330,239
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	50,848	50,925
利益剰余金		
利益準備金	7,247	7,189
その他の利益剰余金	221,804	218,482
その他の包括損益累計額	△ 15,491	△ 12,067
自己株式	△ 16,713	△ 16,787
当社株主資本合計	271,861	271,908
非支配持分	1,999	2,054
資本合計	273,860	273,962
負債及び資本合計	606,946	604,201

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益 585
 デリバティブ未実現評価損益 △ 478
 年金債務調整勘定 △ 8,093
 外貨換算調整勘定 △ 7,505

当第2四半期連結会計期間末
 585
 △ 478
 △ 8,093
 △ 7,505

前連結会計年度末
 1,526
 △ 440
 △ 8,327
 △ 4,826

(2) 四半期連結損益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年9月30日
収 益		
売 上 高	474,973	483,100
そ の 他	3,246	645
収 益 合 計	478,219	483,745
原 価 及 び 費 用		
売 上 原 価	380,453	386,773
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	85,764	83,412
支 払 利 息	1,061	1,069
そ の 他	2,421	1,133
原 価 及 び 費 用 合 計	469,699	472,387
税金等調整前四半期純利益	8,520	11,358
法人税等	3,087	4,813
持分法による投資損益前 四半期純利益	5,433	6,545
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	76	255
四半期純利益	5,509	6,800
非支配持分に帰属する 四半期純損益	△ 104	△ 18
当社株主に帰属する 四半期純利益	5,405	6,782

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結会計期間 自平成21年7月 1日 至平成21年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自平成22年7月 1日 至平成22年9月30日
収 益		
売 上 高	238,442	244,550
そ の 他	348	1,104
収 益 合 計	238,790	245,654
原 価 及 び 費 用		
売 上 原 価	189,928	195,885
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	43,395	42,634
支 払 利 息	524	510
そ の 他	1,376	328
原 価 及 び 費 用 合 計	235,223	239,357
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	3,567	6,297
法 人 税 等	1,304	2,916
持 分 法 に よ る 投 資 損 益 前 四 半 期 純 利 益	2,263	3,381
持 分 法 に よ る 投 資 損 益 (法 人 税 等 控 除 後)	44	152
四 半 期 純 利 益	2,307	3,533
非 支 配 持 分 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 益	△ 63	△ 27
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	2,244	3,506

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年9月30日	(参 考) 前連結会計年度 自平成21年4月 1日 至平成22年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	5,509	6,800	15,903
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	12,078	12,092	25,098
固 定 資 産 減 損 損 失	425	136	792
繰 延 税 金	△ 433	△ 12	△ 696
為 替 換 算 差 額	△ 4,434	△ 1,851	△ 4,239
受取手形及び売掛金の(△増)減	2,100	△ 2,519	3,048
棚 卸 資 産 の (△ 増) 減	3,451	△ 15,338	16,950
そ の 他 の 流 動 資 産 の 減	1,969	25	838
支払手形及び買掛金の増(△減)	618	8,283	△ 1,786
未払法人税等の増(△減)	643	△ 2,561	4,794
未払費用及びその他の流動負債の増	2,320	890	4,458
そ の 他 一 純 額	1,490	△ 125	2,288
営業活動による純キャッシュ増	25,736	5,820	67,448
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 9,033	△ 7,704	△ 17,464
固 定 資 産 の 売 却	449	910	1,623
短 期 投 資 の (△ 増) 減	369	15,465	△ 43,630
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 1,203	△ 10,237	△ 1,423
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	5	249	29
子会社の売却に伴う現金及び現金同等物の純減	-	-	△ 412
そ の 他 一 純 額	453	35	1,143
投資活動による純キャッシュ減	△ 8,960	△ 1,282	△ 60,134
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,730	△ 3,455	△ 3,730
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	498	6,213	△ 7,672
借 入 債 務 に よ る 調 達	-	8,445	29,968
借 入 債 務 の 返 済	△ 3,357	△ 15,373	△ 7,316
自 己 株 式 の 取 得	△ 5	△ 6	△ 16,480
そ の 他 一 純 額	0	4	3
財務活動による純キャッシュ減	△ 6,594	△ 4,172	△ 5,227
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 65	△ 620	108
売却予定資産に含まれる現金及び現金同等物	△ 405	-	-
純キャッシュ増(△減)	9,712	△ 254	2,195
期首現金及び現金同等物残高	41,323	43,518	41,323
期末現金及び現金同等物残高	51,035	43,264	43,518
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	1,065	1,085	2,136
法 人 税 等	2,195	7,180	4,141
キャピタルリース債務発生額	2,863	1,052	3,824

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されています。

加工事業本部 - 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 - 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 - 主に水産物、乳製品の製造・販売

前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本部	食肉事業 本部	関連企業 本部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	149,400	267,364	64,044	480,808	△ 5,835	474,973
(2) セグメント間の内部売上高	10,275	40,189	1,383	51,847	△ 51,847	-
計	159,675	307,553	65,427	532,655	△ 57,682	474,973
営 業 費 用	156,114	302,809	65,331	524,254	△ 58,037	466,217
営 業 利 益	3,561	4,744	96	8,401	355	8,756

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本部	食肉事業 本部	関連企業 本部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	152,198	273,812	63,331	489,341	△ 6,241	483,100
(2) セグメント間の内部売上高	11,089	44,954	1,376	57,419	△ 57,419	-
計	163,287	318,766	64,707	546,760	△ 63,660	483,100
営 業 費 用	160,018	310,085	63,882	533,985	△ 63,800	470,185
営 業 利 益	3,269	8,681	825	12,775	140	12,915

前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本部	食肉事業 本部	関連企業 本部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	76,958	131,796	32,611	241,365	△ 2,923	238,442
(2) セグメント間の内部売上高	5,042	19,713	642	25,397	△ 25,397	-
計	82,000	151,509	33,253	266,762	△ 28,320	238,442
営 業 費 用	80,070	148,706	33,042	261,818	△ 28,495	233,323
営 業 利 益	1,930	2,803	211	4,944	175	5,119

当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本部	食肉事業 本部	関連企業 本部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	78,728	136,437	32,611	247,776	△ 3,226	244,550
(2) セグメント間の内部売上高	5,750	23,092	685	29,527	△ 29,527	-
計	84,478	159,529	33,296	277,303	△ 32,753	244,550
営 業 費 用	82,621	156,002	32,792	271,415	△ 32,896	238,519
営 業 利 益	1,857	3,527	504	5,888	143	6,031

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成23年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

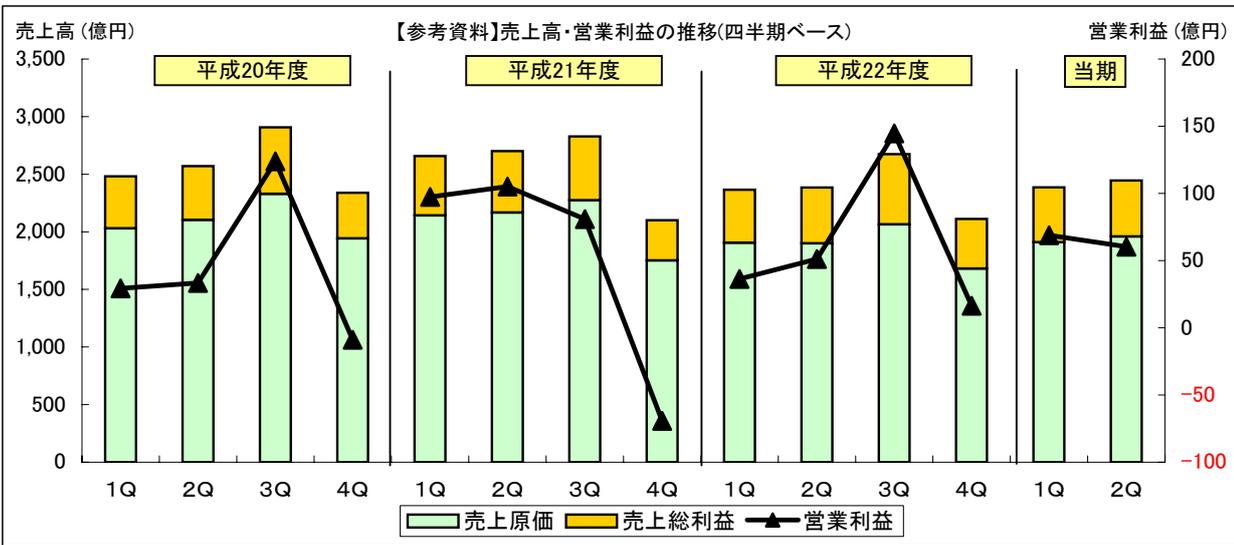
平成22年11月

I ハイライト情報

《連結決算》

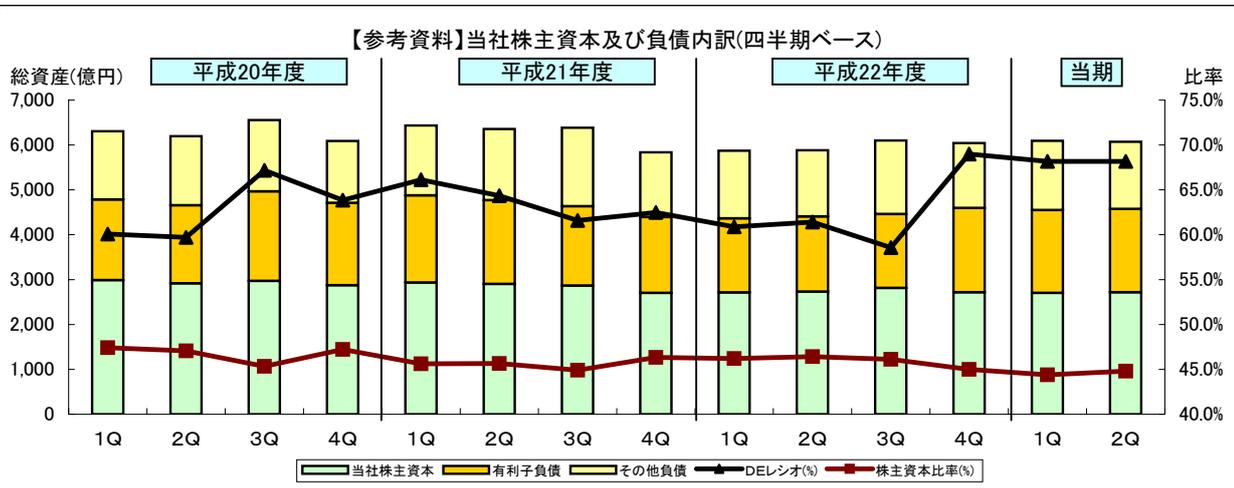
(単位：百万円)

	19年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	20年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年比	23年3月期 (計画)
売上高	484,672	505,167	535,705	474,973	483,100	1.7%	980,000
売上総利益	89,703	91,831	104,730	94,520	96,327	1.9%	
営業利益	5,991	6,272	20,253	8,756	12,915	47.5%	27,000
税引前四半期(当期)純利益	4,523	2,056	11,379	8,520	11,358	33.3%	23,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,533	△ 2,229	6,476	5,405	6,782	25.5%	13,000
売上高営業利益率	1.2%	1.2%	3.8%	1.8%	2.7%		2.8%
総資産税引前当期純利益率 (ROA)	0.8%	0.3%	1.8%	1.5%	1.9%		



(単位：百万円)

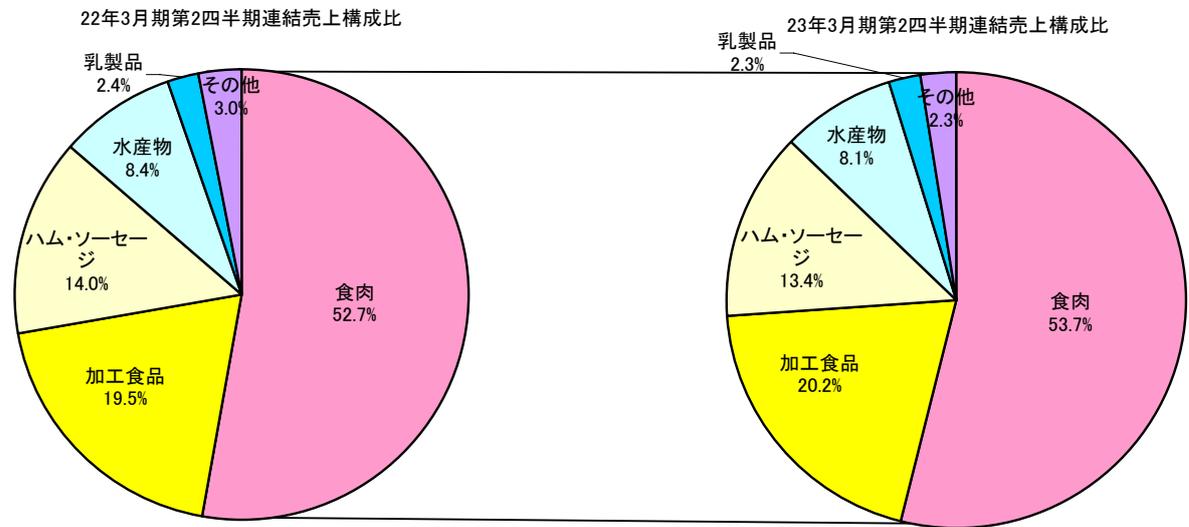
	19年3月期第2 四半期(実績)	20年3月期第2 四半期(実績)	21年3月期第2 四半期(実績)	22年3月期第2 四半期(実績)	23年3月期第2 四半期(実績)	対前年比	23年3月期 (計画)
総資産	609,605	619,672	635,764	588,192	606,946	3.2%	
当社株主資本	290,188	291,605	290,271	273,023	271,861	△ 0.4%	
有利子負債	182,049	174,129	186,798	167,682	185,357	10.5%	
設備投資額	8,588	9,632	9,670	10,431	8,076	△ 22.6%	25,900
減価償却費	11,327	11,557	11,557	11,796	11,821	0.2%	24,500



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)		23年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	66,636	14.0%	64,654	13.4%	△ 3.0%	137,549	14.4%	134,000	13.7%
加工食品	92,655	19.5%	97,438	20.2%	5.2%	188,870	19.8%	199,000	20.3%
食肉	250,498	52.7%	259,688	53.7%	3.7%	496,100	52.0%	521,000	53.2%
水産物	39,908	8.4%	38,963	8.1%	△ 2.4%	82,570	8.7%	81,000	8.3%
乳製品	11,344	2.4%	10,941	2.3%	△ 3.6%	21,985	2.3%	23,000	2.3%
その他	13,932	3.0%	11,416	2.3%	△ 18.1%	26,542	2.8%	22,000	2.2%
合計	474,973	100.0%	483,100	100.0%	1.7%	953,616	100.0%	980,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)
人件費	34,619	33,605	△ 2.9%	69,167
広告宣伝費	6,332	5,484	△ 13.4%	13,110
物流費	17,569	18,375	4.6%	36,800
その他	27,244	25,948	△ 4.8%	54,692
合計	85,764	83,412	△ 2.7%	173,769

IV 連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益

(単位：百万円)

	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)
受取利息・配当金	327	278	△ 15.0%	540
為替差益	2,898	-	-	4,095
その他	21	367	-	59
合計	3,246	645	△ 80.1%	4,694

2. その他費用

(単位：百万円)

	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	22年3月期 (実績)
有価証券評価損・売却損	1,697	206	△ 87.9%	1,887
固定資産減損	425	136	△ 68.0%	792
特別退職金	-	-	-	221
為替差損	-	539	-	-
その他	299	252	△ 15.7%	500
合計	2,421	1,133	△ 53.2%	3,400

V 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	442,215	32,758	474,973	-	474,973
(2)セグメント間の内部売上高	250	39,410	39,660	△ 39,660	-
計	442,465	72,168	514,633	△ 39,660	474,973
営 業 費 用	432,978	72,616	505,594	△ 39,377	466,217
営 業 利 益（△ 損 失）	9,487	△ 448	9,039	△ 283	8,756

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	448,638	34,462	483,100	-	483,100
(2)セグメント間の内部売上高	263	38,609	38,872	△ 38,872	-
計	448,901	73,071	521,972	△ 38,872	483,100
営 業 費 用	437,061	72,354	509,415	△ 39,230	470,185
営 業 利 益	11,840	717	12,557	358	12,915

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【参考情報～その他の地域の内訳】

前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	10,298	19,526	2,934
(2)セグメント間の内部売上高	21,211	8,125	11,493
計	31,509	27,651	14,427
営 業 費 用	31,723	28,614	13,713
営 業 利 益（△ 損 失）	△ 214	△ 963	714

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	11,084	20,371	3,007
(2)セグメント間の内部売上高	20,957	7,749	11,686
計	32,041	28,120	14,693
営 業 費 用	30,726	28,889	14,492
営 業 利 益（△ 損 失）	1,315	△ 769	201

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	222,329	16,113	238,442	-	238,442
(2)セグメント間の内部売上高	154	20,617	20,771	△ 20,771	-
計	222,483	36,730	259,213	△ 20,771	238,442
営 業 費 用	217,010	36,898	253,908	△ 20,585	233,323
営 業 利 益（△ 損 失）	5,473	△ 168	5,305	△ 186	5,119

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	226,775	17,775	244,550	-	244,550
(2)セグメント間の内部売上高	102	20,087	20,189	△ 20,189	-
計	226,877	37,862	264,739	△ 20,189	244,550
営 業 費 用	221,193	37,232	258,425	△ 19,906	238,519
営 業 利 益	5,684	630	6,314	△ 283	6,031

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【参考情報～その他の地域の内訳】

前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	4,949	9,760	1,404
(2)セグメント間の内部売上高	11,255	3,806	6,102
計	16,204	13,566	7,506
営 業 費 用	15,960	14,281	7,210
営 業 利 益（△ 損 失）	244	△ 715	296

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日～平成22年9月30日）（単位：百万円）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	5,615	10,582	1,578
(2)セグメント間の内部売上高	10,928	3,841	6,292
計	16,543	14,423	7,870
営 業 費 用	15,912	14,671	7,604
営 業 利 益（△ 損 失）	631	△ 248	266

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

VI 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日) (単位:百万円)

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	11,253	9,598	7,964	2,306	32	31,153
II 連結売上高	-	-	-	-	-	474,973
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.4%	2.0%	1.7%	0.5%	0.0%	6.6%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。

当第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日) (単位:百万円)

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	11,618	9,481	8,332	2,523	22	31,976
II 連結売上高	-	-	-	-	-	483,100
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.4%	2.0%	1.7%	0.5%	0.0%	6.6%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。

前第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日～平成21年9月30日) (単位:百万円)

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	5,357	5,027	4,157	877	4	15,422
II 連結売上高	-	-	-	-	-	238,442
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.3%	2.1%	1.7%	0.4%	0.0%	6.5%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。

当第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日～平成22年9月30日) (単位:百万円)

科 目	米州	豪州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高	5,838	4,931	4,081	1,330	10	16,190
II 連結売上高	-	-	-	-	-	244,550
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	2.4%	2.0%	1.7%	0.5%	0.0%	6.6%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しています。